

よいことの
ために
手を取りあおう

2025~2026

THE ROTARY CLUB OF PORT NAGOYA

Weekly Report

名古屋みなと

承認 1966年5月12日 例会日 金曜日 12:30
例会場 名古屋マリオットアソシアホテル
事務局 TEL 052-221-7020 FAX 052-221-7023
E-Mail office@portnagoya-rc.com
URL http://www.portnagoya-rc.com
会長 室原 國彦 幹事 沼野 明
公共イメージ向上委員長 小椋 由美子



第2763回例会 №19

2026年(令和8年)1月9日(金) 晴
「君が代」「我らの生業」
新春例会

出席報告

会員 66名中 60名 出席率 90.9%
○スピーカー 元宝塚歌劇団 まほろば遊様

新春例会会長挨拶

室原 國彦さん



皆さま、新年あけましておめでとうございます。本日も、今年最初の、「新春例会」に多数参加していただき、ありがとうございます。まず初めに、少しお時間をいただきます。去る1月1日、長年クラブを支えてこられた中村さんがご逝去されました。心より哀悼の意を表し、謹んでご冥福をお祈り申し上げます。

昨年のクリスマス忘年会の前に、参加確認のため、中村さんと電話連絡を取った時の事を、今ではっきり覚えています。その時、中村さんはこうおっしゃっていました。「頭はハッキリしているんだけどね、如何せん体が調子悪くてね。」と。そして続けて、「会長、いつも例会に出られなくて本当に申し訳ない。元気になつたら、必ず出るからね。」と、いつもの優しい口調で話してくださいました。「中村さんの席は用意してありますのでクリスマス忘年会でお会いできる事を楽しみにしております。」とお話ししたばかりでした。例会への参加を“申し訳ない”と言われるほど、ロータリーを、そしてこの名古屋みなとクラブを、心から大切に思ってくださっていた——そのお気持ち、お言葉が、今も胸に残っています。中村さん、本当にありがとうございました。今日は、天国から「会長、いつも通りの例会運営を行ってください！」と言われているように感じております。よって、本日の例会は、新春例会として通常通り、行いたいと思います。今年は、私たちのクラブにとって創立60周年とい

う節目の年を迎えております。

- ①今年4月21日の創立60周年記念式典の成功！！
- ②創立60周年記念奉仕事業として、3つの柱の成功！！

を成し遂げたいと思います。どうぞ、引き続き、会員の皆さまの協力をお願いして、新年の挨拶に代えさせていただきます。本年もどうぞよろしくお願いいたします。ありがとうございました。

委員会報告

『奉仕活動について』

創立60周年記念事業実行委員会
委員長 寺本 善雄さん



皆さん、明けましておめでとうございます。本年はいよいよ当クラブ創立60周年の節目の年となり、4月21日の記念式典に向けて、記念事業プロジェクトもいよいよ最終段階に入っています。現在、創立60周年の奉仕事業として進めているのが能登半島地震の復興支援です。昨年1月には、輪島市町野地区へ布団乾燥機200台を寄贈する支援を行いました。その後も金沢みなとロータリークラブと協議を重ね、今後の支援の方向性について検討を続けてきました。

その中で、能登にある「白米千枚田（しろよねせんまいだ）」が大きな被害を受けていることが分かり、支援事業を行うことが決まりました。白米千枚田は世界農業遺産に登録され、日本棚田100選にも選ばれる景勝地です。白米千枚田の復興を後押しするため、「千の光、千の未来プロジェクト」と名付けた支援活動について本日はその詳細を藤掛さんより説明していただきます。

また、もう一つの奉仕事業として、当クラブの所在地である中川みなと地区に向けた奉仕事業としまして子ども食堂の関係者を招待し、中川運河クルーズと名古屋港水族館の見学を行う企画です。地域の子どもたちや支援者の皆さんに楽しんでいただき、地域とのつながりを深めることを目的としています。こちらの詳

細を森さんに説明していただきます。

これら二つのプロジェクトの実施については、いずれの事業も、会員の皆様のご協力が不可欠です。創立 60 周年という節目の年にふさわしい奉仕活動となるよう、引き続きご支援を賜りますようお願い申し上げます。

『金沢みなと RC との支援事業について』

藤掛 誠一郎さん



皆さん、新年明けましておめでとうございます。60周年記念事業として取り組んでおります能登復興支援プロジェクトを担当しております藤掛です。本日は、金沢みなとロータリークラブが作成した計画資料をもとに、私たちが進めている支援内容について詳しく説明させていただきます。

今回の支援事業は、大きく二つの柱で構成されています。一つ目は「白米千枚田の支援」、もう一つは「輪島市町野地区・千本桜プロジェクト」です。まず白米千枚田についてですが、ここは国の指定文化財であり、日本棚田 100 選にも選ばれている非常に貴重な景勝地です。海に面した棚田としては国内でも唯一と言われ、年間 20 万人以上の観光客が訪れる能登を代表する名所となっています。

しかし、能登半島地震とその後の水害により、千枚田は深刻な被害を受けました。棚田には大きなひび割れが入り、周辺道路も崩落するなど、現地の方々が手をつけられないほどの状況になっています。震災のあった 2024 年はほとんど作業ができず、翌 2025 年も 1000 枚ある棚田のうち 250 枚しか収穫出来なかつたそうです。今回の支援は、棚田そのものの復旧作業だけではなく、農閑期(10 月～3 月)に行われてきた LED イルミネーション「あぜのきらめき」の復旧にも参加します。

棚田につきましては、金沢みなとロータリークラブと名古屋みなとロータリークラブがそれぞれ 1 区画ずつ、計 2 区画の棚田を 5 年間借り受けることになります。田植えや稲刈りへの参加は必須ではありませんが、希望者は体験として参加することができ、継続的な支援と交流の場にもなります。社会奉仕活動としても非常に意義があり金沢みなとロータリークラブと共にやっていきたい事業ですので、ぜひ多くの会員の皆様にご参加して頂きたいと考えています。

支援にかかる予算は総額 500 万円です。内訳は、名古屋みなと RC から 50 万円、金沢みなと RC から 50 万円、そして金沢みなと RC が所属する石川県の地区補助金として 400 万円を申請し、合計 500 万円を確保しました。

この資金は、棚田 2 区画の借用費用 70 万、千枚田

ポケットパーク(道の駅)に設置する記念碑の費用 30 万円、LED イルミネーション「あぜのきらめき」の復旧費用 380 万円、そして町野地区の千本桜プロジェクトに提供する桜の苗木 50 本分の 20 万円に充てられます。以上が今回の能登復興支援プロジェクトの概要となります。ご質問などがありましたら、どうぞお気軽にお声がけください。

『中川運河クルーズツアー(仮)について』

森 真悟さん



改めまして明けましておめでとうございます。3 月 28 日(土)に予定しております「名古屋みなとロータリークラブ創立 60 周年記念事業」の一つ『中川運河クルーズツアー(仮)』につきましてご説明させていただきます。

現在当クラブでは、港区・中川区をテリトリーエリアとしながらも以前行っていた「名古屋西養護学校でのコンサート」のような地元向けを対象とした奉仕活動は行っていないのが現状です。60 周年記念事業を行うにあたり、地元への貢献も、よい機会なので始めてはどうか? という意見があり、対象を検討した結果、地元の子ども達を対象とした事業を企画することとなりました。

昨今子どもの貧困が問題となっており、食事の提供だけではなく「体験の提供ができる」またとない機会として、「子ども食堂」のお子さん達を対象とすることに決定し課外体験をする機会の少ない子ども達にアプローチすることで、ロータリーの奉仕事業として、今後継続的な事業として企画・運営していくかどうかの効果検証も併せて行いたいと考えています。

『地元を知ってもらいながら楽しい体験を』と題しまして、ささしまライブ乗船所からクルーズ船に乗り、中川運河を南下してガーデン埠頭へ向かう約 45～60 分の船旅を楽しんで頂き、ガーデン埠頭に到着後は、名古屋港水族館の見学を行います。名古屋の子どもたちでも意外と訪問する機会が少ないので、ぜひこの機会に親子でゆっくり楽しんでいただきたいと思います。

現在、名古屋港管理組合や名古屋港水族館の方々とイベント内容の調整を進めており、乗船人数、当日のスケジュールなど協議を重ねています。詳細が固まり次第、改めて会員の皆様にご報告いたします。

1月の誕生日祝福

1日 橋本(美)さん、
3日 菅さん、田中さん夫人、
6日 鈴木さん夫人、9日 加藤(昌)さん、
11日 篠浦さん夫人、12日 松本さん夫人、
18日 酒井さん、小山さん、
19日 高田さん、23日 吉田(利)さん夫人、
27日 大平さん、29日 吉田(利)さん、
30日 猪子さん、加藤(嗣)さん、
31日 芹澤さん

1月の結婚記念日祝福

1日 村田さん、23日 林さん、
25日 田中さん

年男(午年)

酒井さん (1942年1月18日生)
久留宮さん (1966年5月21日生)
松本さん (1966年8月12日生)
柏森さん (1966年8月12日生)
沼野さん (1978年8月23日生)
野村さん (1978年11月29日生)

新年の乾杯

副会長 鈴木 哲さん



皆さま、明けましておめでとうございます。先ほどもいくつかのプロジェクトについてご案内がありました。各事業はいよいよ佳境に入っています。

本年は午年です。勢いよく駆け上がり、さらに前進できる一年となるよう、力を合わせて取り組んでまいりましょう。

ニコBOX

(新年あけましておめでとうございます。創立60周年記念式典、奉仕事業と会員の皆様のご協力を引き続きよろしくお願い致します) 室原会長
(明けましておめでとうございます。本年もどうぞ宜しくお願い致します) 沼野幹事
(明けましておめでとうございます。本年もよろしくお願い申し上げます) 酒井さん
(明けましておめでとうございます。本年もよろしく

お願いします)

梅田さん

(新年あけましておめでとうございます。賀状頂きありがとうございました) 菅さん

(明けましてお目出とうございます。本年もよろしくお願いします)

早瀬さん

(明けましておめでとうございます。本年もよろしくお願いします。やさしくして下さい)

芹澤さん

(あけましておめでとうございます。本年もよろしくお願いします)

岩佐さん

(明けましておめでとうございます。今年はいよいよ創立60周年の年です。よろしくお願ひします)

寺本さん

(明けましておめでとうございます)

福西さん

(本年もお世話になります。宜しくお願ひします)

野崎さん

(新年あけましておめでとうございます。本年もよろしくお願ひします)

神谷さん

(新年あけましておめでとうございます。本日59歳になりました)

加藤(昌)さん

(本日の新春例会、おたのしみ下さい) 橋本(美)さん

本日合計 91,000円

累計 1,321,266円

幹事報告

【1月のレート】

・1ドル = 156円

【掲示物】

・財団学友会主催ポリオ根絶チャリティコンサートのご案内

・台北国際大会通信 Vol.5(2026年1月号)

・RI理事主催親善朝食会

・職業奉仕月間 リソースのご案内

★出欠リスト

・1月23日(金) Eグループ家庭集会

・2月18日(水) 西名古屋分区IM

【配布物】

・ロータリーの友 12月号

・何でもやってみる同好会『美味しい魚を食べる会』案内書

・第8回理事会案内書

出演者紹介

大日方美奈さん



皆様、新年明けましておめでとうございます。本年もどうぞよろしくお願ひ申しあげます。本日ご紹介いたします、まほろば遊さんは、2年前に中川法人会女性部会の新年の集いにお越しいただいたのがご縁で、この度、橋本委員長から新春例会のゲストを探してい

ると聞き、せひとお勧めして、実現することとなりました。まほろば遊さんは、広島の被爆したピアノを通じて、未来が笑顔にあふれ、戦争のない世界になりますようにとの願いを込めて活動されています。それでは、歌声も心も素晴らしい澄んでみえる、元宝塚ジエンヌのまほろば遊さんのミニコンサートをお楽しみください。

元宝塚歌劇団まほろば遊 ミニコンサート



第7回 理事会議事録

とき 1月9日(金) 13:40

ところ 名古屋マリオットアソシアホテル

17階「楠」

出席者 室原 鈴木 沼野 猪子 杉江 水谷
山内 寺本 棚橋 久留宮 加藤(嗣)
橋本(修) 橋本(美) 加藤(昌)

14名(敬称略)

①協議事項

1.池田昌起様の入会について

審議事項格上げとなり全会一致で可決承認。

2.菅沼勝己様の入会について

審議事項格上げとなり全会一致で可決承認。

3.細則(入会の手続き)の改定について

2月6日第8回理事会にて審議事項とする。

4.内規(オンラインによるマイクアップ)の改定について

2月6日第8回理事会にて審議事項

とする。

②審議事項

1.副幹事の承認について

副幹事に橋本美穂さんを全会一致で可決承認。

③報告事項

1.新入会員研修会について

棚橋クラブラーニング委員長から昨年12月26日に行われた研修会について報告して頂きました。



中村吉夫さんが1月1日に逝去されました。(満92歳)
謹んでご冥福をお祈りいたします。



1 第6代 よねやま親善大使 カレタオさん退任

昨年7月から第6代よねやま親善大使として活動してきたカレタオさん(ペトナム/2023-25/船川RC)が、個人の事情により母国に帰国することとなり、2025年12月をもって退任となりました。これまでの献身的な活動に、心より感謝申し上げます。

<退任のメッセージ>

この活動を通じて出会った多くの方々とのご縁や、各地でいたいと温かいご財産です。親善大使としてかけがえのない財産です。親善大使として



各地を訪問し、ロータリーの皆さまと直接お会いできたことは、日本の新たな一面を知る大切な機会となりました。米山奨学事業が人の思いと行動によって支えられていることを実感し、その理念は今後的人生においても私の指針となります。これからも一人の米山学友として、米山の精神を胸に、歩み続けてまいります。

2 ハラール体験で異文化交流

現在までに、米山奨学生の累計出身地は134の国と地域に及び、それぞれが異なる宗教や文化、価値観を持っております。今回は、米山奨学生とロータリー会員の相



ュ料理店で、本場のハラール料理を味わう企画が実現し、ビリヤニやタンブリーチキンなどが提供されました。実際のハラールについて話を聞き、宗教や社会への理解を深める機会となりました。柴田会員はサナ

さんについて、学業や家庭について真摯に語る姿が印象的で、クラブ内でも「とても想像にならなかった」と認識していました。そこで、「実際に体験してみたい」と、サナさんおすすめのバングラデシ

3 寄付金速報 - 下期普通寄付のお願い -

前年同期比

-5.3%

▲-0.4% ▲-7.2%

12月までの寄付金は前年同期と比べて5.3%減(普通寄付金:0.4%減、特別寄付:7.2%減)約4,500万円の減少となりま

第2750地区米山学友会 創立10周年記念式典
「感謝の10年、飛躍の未来」

開催のご案内

■開催日時：7月26日(日) 13:00～16:30

■会場：アルカディア市ヶ谷 私学会館

※申込期限は7月10日(土)まで

詳細はこち
QRコード

4 米山学友初の遺言寄付 - 次世代に託す「志」-

米山学友として初めて遺言寄付を申請された林小薇さん(1983-84/和歌山東RC)が2024年12月7日、ご逝去されました。

関西米山学友会会長を務めた林さんは、会長在任中に台湾や韓国の学友会を訪問し、学友会の関係構築に尽力されました。当財團設立50周年記念式典のフォーラムに登壇されるなど、幅広く活躍されました。

当財團では2000年度より「遺言寄付制度」を設け、事業の趣旨に賛同くださる方々のご意見をお預

かりしています。林さんは2009年1月、「学友にもこのような制度があることを知ってほしい」との思いから、米山学友として初めて遺言寄付を申請。さらに2017年3月には2回目の申請を行い、当事業への変わらぬご支援の意思を示されました。林さんが逝去された後、ご家族は深い悲しみの中にありながらも、故人のご遺志を大切に守り、遺言寄付を実現されました。心より感謝申し上げます。

林さんが遺された志は、当事業を通じて次世代を支える大きな力となっていきます。ここに謹んで哀悼の意を表し、故人のご冥福をお祈り申し上げます。

5 台湾米山学友会 総会開催

12月6日、台湾米山学友会の年次大会が台北市内で開催され、約80人が参加しました。

齋木文理事長(1984-86/松原RC)の開会の挨拶で幕を開け、当会からは井原實副理事長が出席し、祝辞を述べました。同友会は独自で

現地日本人奨学生を長く支援しており、出席した奨学生の紹介が行われ、温かい拍手が送られました。また、前日5日に前夜祭、6日午前に小旅行が開催され、多くの参加者が集いました。

6 ミンガラ奉仕デー 田中作次奨学生日本語カフェ開催

米山学友を中心にして設立されたロータリークラブである東京米山ロータリーEクラブ2750の活動一つに、「田中作次奨学生」があります。これは、元国際ロータリー会長である田中作次氏の冠名奨学生として、ミャンマーの若者への教育支援を目的に2017年に始まりました。ミャンマー米山学友会と連携し、学友自身が現地奨学生の選考を行っています。

12月21日、東京米山ロータリーEクラブ2750とミャンマー米山学友会による合同企画「第13

回ミンガラ奉仕デー 田中作次奨学生日本語カフェ」がオンラインで開催されました。今年度は、大規模な地震被害に見舞われた地域への支援も目的として、同地域の学生14人を含む22人が遙距。奨学生授与式も行われました。当日は「日本とミャンマーの違い」をテーマにグループに分かれて交流。同クラブの長崎智香子会長は、「ミャンマーが厳しい情勢の中、開催できうれしいです。日本語での交流を楽しんでほしいです」と語りました。

海外米山学友会総会情報

タイ 2月21日(土) 16:30~ Royal Naval Institute 開催

(参加申し込み先: n.pechnin@gmail.com)

マレーシア 3月14日(土)~15日(日) Millennia Village 開催

(参加申し込み先: yoneyama.malaysia@gmail.com)

スリランカ 5月31日(日) 16:00~20:00 AMARI HOTEL 開催

(参加期限: 2月28日(土) (問い合わせ先: yoneyamasrilanka@gmail.com))

E-mail: highlight@rotary-yoneyama.or.jp
URL: https://www.rotary-yoneyama.or.jp/
編集担当: 長尾(ながお)

月	日	今後の例会予定
1	16	卓話 17F「コスモス」 「認知症の人と地域で共に生きるために」 認知症の人と家族の会愛知県支部会員 高井隆一様
	23	卓話 17F「コスモス」 「身近な「たまご」をもっと知って欲しい ～ニッチな「たまご事業」のご紹介～」 三州食品グループ 代表取締役社長 岩月顕司様(名古屋北ロータリークラブ)
	30	休会
2	6	港友例会 17F「コスモス」
	13	休会
	20	例会変更 2/18(水) 西名古屋分区 IM ANA クラウンプラザホテルグランコート 名古屋 16:00~20:00 (受付 15:00~)
	27	卓話 17F「コスモス」 名古屋掖済会病院看護師 休石直美様
3	6	港友例会 17F「コスモス」
	13	卓話 51F「シリウス」 株式会社押村商会代表取締役 押村宣広様
	20	休会
	27	卓話 17F「コスモス」 株式会社浜木綿 代表取締役社長 林永芳様(名古屋千種ロータリークラブ)